

9 県際間取引

移輸出額は3兆6,717億円、移輸入額は3兆2,940億円で、3,777億円の移輸出超過となった。

移輸出額は3兆6,717億円で、平成23年に比べて2.9%増となった。県内生産額に対する移輸出額の割合（移輸出率）は39.6%で、平成23年に比べて0.5ポイント上昇した。

また、移輸入額は3兆2,940億円で、平成23年に比べて3.4%増となった。県内需要に対する移輸入額の割合（移輸入率）は37.1%で、平成23年に比べて0.6ポイント上昇した。

この結果、平成27年の県際収支（移輸出－移輸入）は、3,777億円の移輸出超過となった。

産業別にみると、移輸出率は、製造業（83.6%）、農林漁業（40.5%）において高く、移輸入率は、鉱業（87.6%）、製造業（78.5%）、農林漁業（47.6%）において高くなっている。金額で見ると、製造業が移輸出総額のうち84.6%、移輸入総額のうち67.6%を占めている。

また、移輸出率、移輸入率から産業特性を描いてみると（図2）、おおまかには製造業が相互流通型、鉱業が移輸入依存型、その他は県内自給型と区分される。

移輸出率

県内生産額に対する移輸出額の割合

移輸出率＝移輸出額／県内生産額

移輸入率

県内需要に対する移輸入額の割合

移輸入率＝移輸入額／県内需要額

